



きょうも元気に！

《活動報告 News》

河合ようこです。

敬老乗車証改悪反対署名
 2110筆提出！
 トータルで 37176筆



市民の運動が、敬老乗車証の制度改悪をストップさせた。来年度予算にも制度見直しの予算は計上されていません。京都市が敬老乗車証を乗る度に料金を払う「応益負担」制度にするという方向を出したのが2013年10月でした。それから5年連続で改悪の具体化をやめさせています。

敬老乗車証守ろう！連絡会が2月8日、市役所前集会と第12次の署名提出・市との懇談を行い、日本共産党議員団からも多数参加しました。参加者からは「70才になり、敬老乗車証の交付を受けて元気にあちこち出かけられて嬉しい」「民間バスにも使えるよ

敬老乗車証 2018年現行制度 存続



うにしてほしい」など現行制度を守り、使いやすくしてほしいという熱い思いが語られました。市当局は「現在検討中」「新たな提案を行う段階ではない」と回答しました。

改悪方針そのものを撤回させるために、引き続き力を合わせましょう。



いま、子どもと学校は？
 ～学校統廃合、小中一貫校を考えるついで～

とき 2月18日(日) 午後2時～4時(開場1時半)

ところ 洛西福西会館2F(市バス西8番南福西バス停下車すぐ 福西センター内)
 会場カンパをお願いします

Menu
 ◆学校現場の実態を知ろう
 ◆学校統廃合、小中一貫校の経験を知ろう
 ◆保護者や地域住民からの意見を交わそう

京都市内では、東山区などで学校統廃合、小中一貫校が進み、府内でも、北野を中心に、高校統廃合が強引に進められています。京都市でも洛西ニュータウンなどで子ども数減り、統廃合もあろうのでは、との声が上がっています。京都市は、管理職を減らすことなど、「効率化」を自覚していますが、子どもたちにとって、どうなのか、経験した地域や学校現場の声を聞いて、こいっしょに考えてみませんか。子どもたちにとって何が大切か・・・住民にとって学区内に学校がなくなるってどういうことか・・・考えあうついでです。 関心をお持ちの方、ぜひお気軽にご参加ください。

主催：「いま、子どもと学校は？」ついで実行委員会 問合せ先・尾池 090-1024-6008

どの子にも温かくて栄養のある中学校給食を！
 ～八幡市を視察～

2018年4月から中学校給食(金員制)を実施している八幡市の中学校を視察しました。八幡市では小学校で給食を作り中学校に運ぶ親子方式です。学校の空き教室に配膳室を整備し、各年

1月26日 党議員団で視察、給食試食させていただきました。

2月27日に府に提出

みんなのいのちを守る署名
 KYOTO

署名にご協力ください。

どのコンテナが運ばれていきます。生徒に話を聞くと「おいしい」「あったかい」「オカンが助かる」と話してくれました。京都市でも早く実現させたいです。

試食させていただいた日は、週回のパンの日でした。

トラックで運ばれたものを運び込むところ。